

目指すべき市場経済システムに関する専門調査会の設置について

平成 25 年 4 月 22 日

内 閣 府

1. 目的

日本及び世界が直面する様々な変化や制約の下で持続的成長を実現するためには、短期的な利益追求に偏らず、中長期の視点を重視した企業経営を通じて、新しい成長分野等にチャレンジできるようにしていく必要がある。また、成長を通じた果実が、一部の人々だけでなく、地域社会や国際社会にも広く還元される必要がある。このため、適切な資源配分や成果配分を通じて持続的成長を実現する市場経済システムのあり方を明らかにし、世界に発信していくため、経済財政諮問会議の下に「目指すべき市場経済システムに関する専門調査会」を設置する。

2. 専門調査会の構成（予定）

	伊丹 敬之	東京理科大学専門職大学院イノベーション研究科長
	伊藤 元重	経済財政諮問会議民間議員
	神永 晋	住友精密工業株式会社相談役
会 長	小林 喜光	経済財政諮問会議民間議員
	原 丈人	アライアンス・フォーラム財団代表理事
	程 近智	アクセンチュア株式会社代表取締役社長

3. 今後の進め方

骨太方針の取りまとめに向けて、専門調査会において、目指すべき市場経済システムの方向性について整理し、諮問会議に中間的に報告する。